

会 議 録 (1)

会 議 の 名 称	平成28年度 第3回入間市文化財保護審議委員会
開 催 日 時	平成29年3月16日(木) 午前10時00分開会・午後0時20分閉会
開 催 場 所	入間市博物館 会議室
議 長 氏 名	㊦枝窪 邦茂
出席委員(者)氏名	㊦枝窪 邦茂 ㊧鹿島 英明 田代 甲平 大館 勝治 渡邊 久芳 法隆 康一 柳澤かほる 林 宏一 梅津 久昭 染井 佳夫
欠席委員(者)氏名	
説明者の職氏名	博物館副主幹 大久保 卓
会 議 次 第 (3現地視察のみ非 公開、会議は公開)	1 開 会 2 挨 拶 3 指定文化財候補等の現地視察 4 議 題 (1) 指定文化財の候補について (2) 市指定文化財の状況について (3) 入間市の文化財保護啓発事業について 5 報 告 (1) 西洋館保存活用整備事業について 6 その他 7 閉 会
非 公 開 理 由	現地視察については、文化財所有者の個人情報保護のため
傍 聴 者 数	0人
配 布 資 料	平成28年度 第3回入間市文化財保護審議委員会資料
事 務 局 職 員 職 氏 名	・生涯学習部部长 長谷川 芳明 ・生涯学習部次長 新見 輝明 ・生涯学習部博物館館長 西勝 啓祐 ・博物館副館長 水村 章一 ・同副主幹 大久保 卓 ・同主任 長谷川 奈美
会議録作成方法	筆記

会 議 録 (2)

議事の概要（経過）・決定事項	
議 題	<p>4 議 題</p> <p>(1) 指定文化財の候補について</p> <p>(2) 市指定文化財の状況について</p> <p>(3) 入間市の文化財保護啓発事業について</p>
決 定 事 項	<p>(1) 指定文化財の候補について 各委員から推薦のあった4件の文化財を審議し、寿昌寺の「木造観音菩薩立像」を指定文化財候補とすることを決定した。</p> <p>(2) 市指定文化財の状況について 指定文化財の保存・管理状況は良好であるが、解体保存中の旧西沢家住宅については、部材の保管環境は良好であるが、指定文化財としての活用について検討する必要があることを確認した。</p> <p>(3) 入間市の文化財保護啓発事業について 前回いただいた意見と現行の文化財保護に係る人員体制等を踏まえ、次回に事業案をまとめて意見をいただくこととする。</p>

会 議 録 (3)

発言者	発言内容
	<p>4 議 題</p>
	<p>(1) 指定文化財の候補について</p>
<p>委員長</p>	<p>○ 現地視察により 4 件の文化財を実際に見ていただきましたが、その中から 1 点ないし 2 点を指定候補にしてはどの事務局の意見です。推薦のあった文化財を 1 件ずつ審議して、結論を出していきたいと思います。現地でも説明がありましたが、もう一度推薦していただいた委員から説明をお願いします。まず、「寿昌寺石造地蔵立像」からお願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>○ 「寿昌寺石造地蔵立像」は、市内で最古の石造地蔵菩薩です。江戸時代の寛文 11 年 (1 6 7 1) に造立されたものですが保存状態は良く、寿昌寺に残っている戸別過去帳から二本木上宿の森田仁兵衛が父の一周忌に当たって造立したという造立の経緯が分かっています。江戸期の当地方における地蔵信仰を知る上で貴重な文化財です。</p>
<p>委員長 委員</p>	<p>○ 次に「出雲祝神社本殿」について説明をお願いします。 ○ 推薦理由としては、造りが大きいということ、そして大きい割に細かい彫刻が施されていることです。時代は江戸の末期ですが、末期にして力強さをもっています。市内の他の本殿建築が指定になっているならばこれも指定にするべきだと思います。</p>
<p>委員長 委員</p>	<p>○ では「木造観音菩薩立像」について説明をお願いします。 ○ 先ほど現物をご覧いただきましたが、抑揚に富んだ巧緻な仏像です。刀の切れ映えがよく、シャープに彫刻されています。顔は秀麗で、衣のしわの表現も複雑に彫られています。わずかに腰をひねり片足を前に出すことで動きを表現しています。当時の彩色の様子が残っている部分からわかります。鎌倉の詫間派系の工房で 1 4 世紀末から 1 5 世紀初め頃に作られたものと考えられます。詫間派系の工房で作られた仏像は、南・西武蔵で多く北武蔵には少ないので、入間市周辺で特徴的に見られるという地域性からも指定にふさわしいと考えます。</p>
<p>委員長 副委員長</p>	<p>○ 最後に「粕谷義三の幟」について説明をお願いします。 ○ 入間市としては粕谷義三のものは残していく義務があると思います。幟は全国的にも指定文化財になっていることから、「粕谷義三の幟」も指定には問題ないと思います。しかし、今回の指定候補の中では「出雲祝神社本殿」や「木造観音菩薩立像」の方が優先順位は高いのかなと思います。将来的には指定していきたいと思います。</p>
<p>事務局</p>	<p>○ ただいまの説明に補足させていただきます。粕谷義三に関連した文化財については、前回の審議委員会から事務局でも調べてみましたが、やはり様々な種類のものが、相当数あることがわかりました。このため今回幟だけを指定するより、時間をかけて調査した上で、それらを含めて指定の方向を考えるのもよろしいかと思います。また、指定文化財の建造物について</p>

会 議 録 (4)

発言者	発言内容
	<p>てですが、先日消防署から自動火災報知機を設置するようとの指導がありました。その後、この取り扱いについては検討中となり、現在は確定していませんが、仮に設置が義務付けられた場合、相当な経費が発生することから、所有者にもかなりの負担を掛けることとなります。建造物を指定する場合は、予め所有者・管理者にそのような負担が発生することを説明した上で進めていく必要があります。</p>
委員長	<p>○ 1つか2つを指定文化財として将来へ残していくとすると、優先順位をつけてしまうこととなりますが、今回のように指定文化財候補に挙げて、スポットライトを当てていくことが文化財保護のための重要な活動でもあると思います。今回挙げられた文化財は、保存状態は全て良好でした。それでは指定文化財を決めるに当たってのご意見をお願いします。</p>
委員	<p>○ 中世の仏像は非常に少ないので、寿昌寺の「木造観音菩薩立像」は貴重であると思います。「寿昌寺石造地蔵立像」については、「付」という制度を使って、「木造観音菩薩立像」の「付」にしても良いと思います。</p>
委員	<p>○ 「地蔵立像」と「観音菩薩立像」は性質が違うので「付」ではなく、「地蔵立像」は別に指定するべきものだと考えます。</p>
委員	<p>○ 「付」とは指定となる文化財があって、それに付属するものことです。例えば「寿昌寺石造地蔵立像」を指定し、「戸別過去帳」をその「付」とする、というようにします。</p>
委員	<p>○ 事務局から自動火災報知機の話がありましたが、建物には守る装置が必要だと思います。</p>
委員 事務局	<p>○ 自動火災報知機は指定になると必ず付けなくてはいけないのですか。 ○ 消防署の話では、指定文化財になっている建造物については全て対象になるとのことでした。</p>
委員 事務局	<p>○ 消防法があるために、指定できないというのは変な話です。 ○ 補助金はありますが、どうしても所有者の負担は増えてしまいます。</p>
委員	<p>○ 所有者の意向を確認して進めれば良いと思います。神社の本殿等では覆屋に付けた方がよいです。</p>
委員	<p>○ ここで指定すべきと決めた場合でも、所有者が断ることができるのであれば、保護審議委員会では純粋に文化財の価値だけで判断をすれば良いのではないのでしょうか。</p>
委員	<p>○ 保管の観点では、「出雲祝神社本殿」「木造観音菩薩立像」「粕谷義三の幟」は問題ないと思います。寿昌寺の観音堂もしっかりしていました。</p>
委員長	<p>○ 地蔵も柔らかい石だということですが、立派に立っていました。</p>
委員	<p>○ 「寿昌寺石造地蔵立像」は指定してPRすれば皆が見に来ることができます。指定する価値という点で、公開の便を考慮して選定してもいいと思います。</p>

会 議 録 (5)

発言者	発言内容
委員長	○ 前回の指定では、久保稻荷神社の狐塚など、すぐに見られるものがありました。目に入ってわかりやすいと思います。
事務局	○ 寿昌寺では、石造閻魔大王像がありますが、地蔵菩薩立像はそれより古いものです。
委員	○ 「木造観音菩薩立像」は指定とするのでいいと思います。
委員長	○ 「木造観音菩薩立像」は年代も古く、当地域に特徴的な様式を示しています。指定文化財にする必要は十分にあると思います。時代で言うと、「出雲祝神社本殿」は江戸時代後期で、「寿昌寺石造地蔵立像」も江戸時代ですね。
委員	○ 「出雲祝神社本殿」は、特徴の分かるものが欲しいですね。例えば実測図があると良く分かります。
委員	○ 実測はやっておく必要があると思います。出来もいいし、材もいいし、しっかりしています。もし、今、火事などでなくなってしまうと考えると、記録だけでも残しておくべきだと思います。
事務局	○ 建造物の指定の際には実測図が必要となってきます。
委員	○ 「寿昌寺石造地蔵立像」は以前に撮影した時より像が傾いているようです。一般に地蔵像は表情が画一化していますが、寿昌寺のものは独特の表情をしています。衣服も個性的です。剥落もないことから、石質も特別強い石のように思われます。戸別過去帳は本日初めて拝見しましたが、云われがはっきりしている地蔵として珍しく、価値が高いと思います。傾きを直して覆屋を作り、公開していけば良いと思います。地蔵は指定文化財に推薦したいです。
副委員長	○ 最優先は「木造観音菩薩立像」だと思います。とっくに指定になっていてもおかしくないものだと思います。
委員長	○ いろいろな意見が出ましたが、寿昌寺では2つの文化財が候補に挙がっています。どちらも素晴らしい文化財だと思いますが、同じお寺のものなので、どちらかに絞ってはいかがでしょうか。
事務局	○ 様々な意見をいただきましたが、甲乙つけがたい文化財もあるように思われます。しかし、「木造観音菩薩立像」については委員の皆さまの意見が指定すべきとのことで一致しているように見受けられます。今回についてはこの1点でも良いかと思います。
委員長	○ それでは今回、指定候補とするのは「木造観音菩薩立像」1点でよろしいでしょうか。
一同	【賛成】
委員長	(2)市指定文化財の状況について ○ では、次の議題に移ります。市指定文化財の状況について、事務局から

会 議 録 (6)

発言者	発言内容
事務局	<p>説明をお願いします。</p> <p>○ 平成28年度の特別展「みつけた！ふるさとのたからもの—文化財が語る地域の歴史—」に合わせ、入間市の指定・登録文化財の所在確認を行いましたので、資料のとおり報告します。保管等について、ご意見いただければと思います。</p>
委員	<p>○ 特別展で展示された高倉氷川神社の懸仏を調査する機会を得ました。懸仏のうち1面が大日如来と説明や箱書にありましたが、調査の結果、十一面観音であることがわかりました。説明を訂正してもらえればと思います。</p>
委員	<p>○ この表は指定された年代順になっていますが、種別の表も作っておいた方が分かりやすいと思います。また、制作年代順にしたものもあると良いと思います。</p>
委員	<p>○ 天然記念物の樹木については、説明板に根回りや高さなどが書いてありますが、指定時に測った数字がずっと使われています。測り直して、説明板を訂正していただければと思います。</p>
事務局	<p>○ 視察の中で、博物館に収蔵されている「旧西沢家住宅」の解体保管の状況を見ていただきましたが、それについてのご意見はありますか。</p>
委員	<p>○ もっと保管状況は悪いかと思っていましたが、目地もしっかりしていて、思ったより状態がよかったですので安心しました。</p>
委員	<p>○ 置いてあると、劣化していくわけですね。</p>
委員	<p>○ あの状態なら建っているのと変わらないと思います。昔の家の材はいいものを使っているので持ちます。材自体の価値は新しい家とは違います。</p>
委員	<p>○ 「旧西沢家住宅」は解体して保管されているだけでは、指定文化財としての活用が全くなされていません。さいたま市の民家園などを見ると、人を呼びこめるし、何か知恵を出して活用すべきだと思います。億単位でお金がかかることなので難しいとは思いますが。</p>
委員	<p>○ 補助金を使って建てることができるといいですね。</p>
委員	<p>○ 博物館に収蔵してある資料でも、県指定、国指定にしていく努力が必要です。指定にしていく考えを持っていった方がいいです。</p>
委員	<p>○ 富岡製糸場と関連施設が一括指定になっているように、地域が違うものも一括指定が可能です。そういったことも考えていくべきだと思います。</p>
委員長	<p>(3)入間市の文化財保護啓発事業について</p> <p>○ 次の議題に移ります。入間市の文化財保護啓発事業について、事務局よりお願いします。</p>
事務局	<p>○ 文化財保護啓発事業について、前回委員の皆様には様々なご意見をいただきました。しかし、現行の文化財担当の人員体制を考えると、現在の事業を継続させながら、全てのご意見を反映させた事業を行っていくことは困難で</p>

会 議 録 (7)

発 言 者	発 言 内 容
委員長	<p>す。このことを踏まえて、次回以降、現行の体制で可能な事業案をまとめますので、ご意見をいただければと思います。</p> <p>○ 承知しました。次回の提案を待っています。それでは議事を終了させていただきます。</p>
事務局	<p>5 報告</p> <p>(1) 西洋館保存活用整備事業について</p> <p>○ 西洋館で国の交付金を活用して、資料5～7のような改修工事等を行うことになりました。今回の交付金は、地域の活性化や人口流入に繋がる拠点整備を目的としたもので、西洋館では雨漏り対策として本館屋根の改修や、来館者の利便性向上のため別館にトイレ等を整備する改修を行い、平成30年度から本格的な公開・活用を実施していく予定です。これに合わせて今年度の西洋館の公開は、工事前の4～5月に集中して行っていきます。また、西洋館が先日結婚式の新郎新婦の記念撮影の場として使われました。博物館のFacebookにその時の撮影の様子を載せていますが、今後の西洋館の活用方法を考えていく上で良い事例になったと思います。</p>
委員 事務局	<p>○ 西洋館は、防火関係の設備はどうなっていますか。</p> <p>○ 煙探知機・人感センサーは機械警備の中で設置しています。自動火災報知機は付いていないため、今後計画していきます。</p>
<p>事のでん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。</p> <p style="text-align: center;">平成 年 月 日</p> <p style="text-align: center;">議 長 の 署 名 _____</p> <p style="text-align: center;">議長が指名した者の署名 _____</p>	